

## ◎運転免許証の自主返納について

社会生活を営む上で、移動の方法として車は重要な手段です。

個人差はありますが、高齢になると身体機能は確実に低下し、高齢者の重大な運転事故が発生しています。

「運転に自信がなくなった」「家族から心配と言われた」等から、自らの意思で交通事故の加害者にならない為に、有効期限の残っている運転免許証を返納するのが、運転免許の申請取消し(運転免許自主返納)です。

運転経歴証明書を提示することにより、自治体(都道府県、自治体による)、企業、公共交通機関(バス・タクシー)の乗車運賃割引など、様々な特典を受けることが出来ます。(千葉県:平成30年11月30日現在 20自治体・3団体・191企業)

現在、柏市では運転免許自主返納による特典は有りません。嘗て、身体機能の低下による重篤な交通事故を未然に防ぐ為に、自主返納を推進する意味合いから特典つきを取り上げた経緯があります。本来の趣旨は衰えによる事故を未然に防ぐ為であることは周知のことです。然るに自主返納者だけが交通弱者でないことはご理解頂きたいと思えます。

そこで全ての交通弱者対策(妊婦さん、障害者、小さなお子様連れ等)を主眼として、公共交通空白・不便地域の解消、主に自家用車を利用しないかたの日中の移動手段を確保するため、かしわ乗合ジャンボタクシーの運行を、更に充実させる方向で推進しています。例えば、日常のスーパーへの買い物や通院等の利便性を高めるために運行ルートの見直し、増便等も提案しています。生活圏が他市の方々は近隣市の駅などを利用しています。しかし他市駅への乗り入れ等がないことなどから、ルート確保も重要な課題として取り上げています。



また、予約型相乗りタクシー「カシワニクル」は沼南地域の買物や通院などの日常生活あるいはレクリエーションや観光など、沼南地域の移動手段として予約制の相乗りタクシーの利便性を高める工夫を講じています。

地域公共交通網形成計画は現状に即し、絶えず見直しをしながら進めることが重要と考えます。地域に住み続け豊かな生活を継続するためには、移動手段の確保は重要であります。ご要望を反映するため公共交通の有り方についてご意見をお寄せください。

## ◎大津川下流域の外来水生植物の駆除

主催 美しい手賀沼を愛する市民の連合会、柏市建設業会  
後援 千葉県柏土木事務所、柏市役所

参加者 美手連30名 他 計57名で実施。大津川をきれいにする会会員として胴長を履き駆除に参加しました。詳しくは美手連(美しい手賀沼を愛する市民の連合会)HPをご覧ください。

大津川清掃活動も実施;相変わらずの大量のごみ、川の流れをせき止める柳等と課題山積です。



## 吉田進 プロフィール

- ◆議員活動…教育民生委員会、下総基地特別委員会、決算審査特別委員会
- ◆行ってきた地域活動…柏市少年補導員、柏市立酒井根中学校PTA会長、柏市南部地域ふるさと協議会役員、柏市生涯学習推進協議会委員、千葉県薬物乱用防止指導員、柏市高齢者安全安心推進会議委員、柏市民生委員・児童委員、柏市防犯指導員、南増尾町会役員、膠原病友の会賛助会員、柏ユネスコ協会賛助会員、柏市文化連盟賛助会員、柏さくらライオンズクラブ、全国災害ボランティア議員連盟、日本アイバンク協会認定サポーター、薬物乱用防止教育講師、全国災害ボランティア議員連盟千葉県支部監査

ご相談がございましたらメールまたは下記にご記入戴きFAX送付下さい。

Eメール [yoshida.susumu.2941@gmail.com](mailto:yoshida.susumu.2941@gmail.com)  
FAX 04-7172-0510

お名前 \_\_\_\_\_ お電話 \_\_\_\_\_

ご住所 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

柏市議会議員 柏にパワーを  
ここが原点

# 吉田進通信

Vol.14  
2019.1



〒277-0054 千葉県柏市南増尾1-23-50 TEL・FAX 04-7172-0510  
携帯 080-3385-2396 E-mail [yoshida.susumu.2941@gmail.com](mailto:yoshida.susumu.2941@gmail.com)

## 議会報告のご案内

柏市議会平成30年度第4回定例会 平成30年11月30日(金)から12月19日(水)まで開催され、13議案全て可決されました。

### ●財政運営について

一般会計、当初予算124,460百万円を6月補正380百万円、9月補正243百万円、11月補正143百万円され現計125,227百万円となりました。下水道事業会計は当初予算17,131百万円で変わりません。

### ●11月補正予算

歳出の主なものとして小中学校の教室不足対応、給食配膳室増築、空調設備等に66百万円。給食管理として老朽化に伴う食器、備品の購入に23百万円。公立保育園は平成31年度から紙おむつを保育園で廃棄開始(使用済み紙おむつを各自持ち帰っていた)に伴い備品購入。園内設備、遊具の維持補修等に37百万円。国交付金を活用した事業変更、中原跨線人道橋補修、柏東口嵩上式広場補修等に補正予算を組みました。

今後、国の消費税率の改定に伴う景気の影響、公共施設の老朽化対策、社会保障関係経費増加等の対応が必要であることは明らかで、厳しい財政運営を強いられるものと考えます。

柏市の未来を見据えた政策提言に取り組み、今後も「住んでよかった 住み続けたい街づくり」に取り組んでまいります。



### ●柏市危険コンクリートブロック塀等除却工事費補助金の創設

大阪北部地震でブロック塀の倒壊があり、緊急対策要望書を提出したものが実現し、ブロック塀等の除却費用の一部を助成と成りました。



### ●スポーツに関する事務の移管

スポーツに関する事務を教育委員会から市長部局の「地域づくり推進部」に移管されます。学校体育分野については、引き続き市教委が担当する。

私がかつて一般質問により提言していたことです。大規模スポーツプロジェクトなどを一元的に進め、大会の誘致による集客促進や都市イメージ向上、ホームタウン事業との一体的取り組みや生涯スポーツ普及による健康増進などの観点などから、求めていたことが来年4月から移管され推進されるものと考えます。

